

## 補助犬（盲導犬・介助犬・聴導犬）同伴の受け入れについて

身体障害者補助犬（以下、補助犬）同伴の受け入れは、身体障害者補助犬法により義務付けられております。

一方で、アレルギーをお持ちの患者さんや、免疫力が低下している患者さんなど、様々な症状の患者さんがいらっしゃることから、当院では、補助犬の同伴には、以下のように一定の制限を設けております。

補助犬を同伴される方も、まわりの方も、お互いに安心して診療を受けられるよう、皆様のご協力・ご理解をお願いいたします。

### 【受け入れ可能な補助犬】

身体障害者補助犬法に基づいて認定される、盲導犬、介助犬、聴導犬の3種類の補助犬の同伴が可能です。それ以外の動物の同伴は固くお断りします。

### 【補助犬を同伴される方へ】

ご来院にあたって、必要に応じて以下をお願いをさせていただく場合がありますので、ご了承ください。

- ・身体障害者補助犬健康管理手帳の提示
- ・身体障害者補助犬認定証の提示

※補助犬の排泄は、多目的トイレをご使用ください。



ほじょ犬マーク

### 【院内での補助犬の同伴可能区域・同伴禁止区域】

#### 同伴可能区域

- ・外来待合
- ・外来診察室
- ・コンビニエンスストア、カフェ、レストラン
- ・病棟デイルーム※
- ・生理検査室
- ・外来採血室（別室での対応）

※補助犬使用者がご入院される場合、補助犬の同伴はご遠慮いただいております。

#### 同伴禁止区域

- ・病棟廊下
- ・病室
- ・手術室
- ・透析室
- ・集中治療室
- ・放射線部門（X線・CT・MRI撮影室等）

### 【補助犬を見かけた方へのお願い】

補助犬はペットではありません。適切な健康管理と予防対策を講じられた犬であり、補助犬使用者がきちんと行動管理をしていますので、他の患者さんなどに迷惑をかけるようなことはありません。

補助犬使用者がハーネスや表示をつけた補助犬を同伴している時、補助犬は「工作中」ですので、院内で見かけた際は、声を掛けたり触ったりせず、静かに温かく見守ってください。